

「大学での研究データ管理に関するアンケート」(雛形) 実施のガイドライン

大学 ICT 推進協議会 研究データマネジメント (AXIES-RDM) 部会

作成の趣旨

大学 ICT 推進協議会 (AXIES) の研究データマネジメント (RDM) 部会は、2017 年 6 月に設立されました。2019 年 5 月には、「学術機関における研究データ管理に関する提言」を発表し (<https://axies.jp/ja/qruv9l/7ce3mg>)、学術機関が研究データ管理を組織的に取り組むための課題を取りまとめるなど、組織における研究データ管理の在り方を検討しています。

研究データ管理の組織的対応を推進するためには、学内における研究者の意識の確認、研究データ管理実施状況を適切に把握する必要があるとの意見が複数の関係者より出されました。そこで、アンケート項目の共通化により、機関でのアンケート設計の省力化、機関間での結果の相互比較ができるよう、アンケート内容の雛形と実施のガイドラインを提示する運びとなりました。

ベースとなったアンケートについて

- ・ 名古屋大学情報連携統括本部が 2019 年 4 月に実施したアンケートを参考にして、アンケートひな型を作成しました。
- ・ このアンケートは、研究者(主に教員)を対象とし、研究データ管理に関する「基本的知識」「研究データの保存・管理」「研究データの公開」について、研究者の理解と大学への要望をコンパクトに問い合わせる内容となっています。
- ・ 冒頭に研究データおよび研究データ管理に関する概説と、機関における取組状況を記載し、研究データ管理の啓発活動の資料としても利用できます。
- ・ 名古屋大学におけるアンケート回答結果については、以下をご参照ください。
(<https://www.nii.ac.jp/openforum/upload/0b16a35ac9cac687b930405946b15930da676869.pdf>)

AXIES-RDM 部会の役割とアンケートの実施概要

- ・ アンケートの実施機関は「アンケート調査票の利用とアンケートの実施」に従い、アンケートを実施、回答を収集します。
- ・ アンケート結果の相互分析を希望する機関は、アンケート雛形の共通回答部分について、個人情報を除いた状態で AXIES-RDM 部会に提出してください。
- ・ AXIES-RDM 部会は各参加大学からの個別アンケートの分析に加え、複数の参加大学からのアンケート結果から、横断的な集計・分析を実施する予定です。これらの結果は、参加大学にフィードバックするとともに、AXIES 年次大会をはじめとする各種研究発

表会等において報告する予定です。

- ・ アンケートを実施した大学は、各種研究発表会等において、アンケートの実施及びその結果について報告をお願いすることがあることをご了承ください。

アンケート実施の留意事項

- ・ 参加大学はまず、アンケート実施主体をまず確定する必要があります。情報システム担当に加え、図書館や URA、研究推進部などと合同した調査も想定されます。
- ・ アンケート結果を AXIES-RDM 部会に提出し、相互分析にご協力いただく場合、個人名を削除・または仮名化してください。また、仮名化を実施した場合も、提出された調査結果は個人情報に相当することから、アンケート実施時には、大学 ICT 推進協議会と共同でデータの分析を実施する旨を記載し、アンケート回答者の同意を得るようご配慮願います。

アンケート調査票の利用

- ・ アンケートの説明における「本学における研究データ管理」の部分については、各大学の事情に応じて編集してください。またこのアンケートにおける研究データの定義にご留意ください。
- ・ 回答者属性において、記名式（所属・名前・メールアドレス）、または無記名とするかは、各大学において決めていただいても結構です。
- ・ 「職位」「分野」の選択肢は横断的集計の必要性から変更しないでください。大学特有の分類が必要な場合は、新しい質問項目を設けてください。
- ・ アンケート項目（10 項目）は必須項目とし、変更しないでください。各大学の判断により、質問項目を自由に追加し、アンケートを実施していただいても結構です。

アンケート終了後の AXIES-RDM 部会への連絡

- ・ 相互分析にご協力いただく場合、個人情報（所属・名前・メールアドレス）、並びに機関独自の項目を削除したアンケート結果データを、別添 2（アンケート実施報告）と合わせて、AXIES-RDM 部会にご提出ください。この際、別添 3（アンケート提出データの書式について）をご参照いただき、書式の統一にご協力ください。
- ・ sig-rdm-core@axies.jp 宛てに「RDM アンケート提出」という題名をつけてお送りください。なお、セキュリティの観点からメール本文への直接添付ではなく、クラウドストレージを介した方法をご検討ください。
- ・ またこの機会に大学 ICT 推進協議会（AXIES）への団体加盟並びに RDM 部会への部会

員登録をご検討いただけますと幸いです (AXIES へのご入会案内は <https://axies.jp/ja/membership> をご参照ください)。

雛形、ガイド作成者について

以下の人物が、アンケート雛形と実施ガイドの作成、またガイドに沿ったアンケートの先行実施に参加いたしました。

松原茂樹(名古屋大学)、結城憲司(北海道大学)、宮本貴朗(大阪府立大)、西村浩二(広島大学)、船守美穂(国立情報学研究所)、青木学聡(京都大学)

また、取りまとめに際し、2019 年度国立情報学研究所公募型共同研究「大学における研究データ管理環境の導入ニーズとその実現方式の検討」より支援をいただきました。

配布資料

- (別添 1-1) 研究データ管理に関するアンケート (雛形)
- (別添 1-2) Questionnaire on "Research Data Management at the Institute" (雛形)
- (別添 2) 研究データ管理に関するアンケート実施報告書
- (別添 3-1) アンケート提出データの書式について
- (別添 3-2) アンケート提出データサンプル

(連絡先)

AXIES-RDM 部会

sig-rdm-core@axies.jp

主査 青木学聡 (京都大学)

aoki.takaaki.6v@kyoto-u.ac.jp

副査(アンケート担当)

船守美穂 (国立情報学研究所)

funamori@nii.ac.jp